

ヒラキヒミ 2022  
鈴木斉の流木アート

# 森と 海からの メッセージ



2022  
2.17(木) ▶ 2.27(日)

※2/21(月)は休館日

10:00-17:00(最終日は16:00まで) 入場無料

羽村市生涯学習センター  
ゆとろぎ1F 展示室

## 【ワークショップ】「流木であそぼ！」

2月19日(土)10:00～12:00 会場：創作室1 定員：20名(事前申込)  
参加費：無料

## 【ギャラリートーク】

①2月19日(土)14:00～15:00 ②2月23日(水・祝)14:00～15:00  
会場：展示室 定員：各回10名(事前申込) 参加費：無料

●いずれも1月13日(土)からゆとろぎ窓口、電話、電子申請サービスにて申込み受付開始。



羽村市生涯学習センターゆとろぎ 東京都羽村市柳ヶ庄1丁目11-5 電話 042-570-0707  
主催 羽村市教育委員会 企画協賛 羽村市生涯学習センターゆとろぎ芸術事業推進委員会

本事業は羽村市生涯学習センターゆとろぎにて実施いたします。ご来館の際は必ず手洗いの消毒、マスクの着用、換気、立ち・座席間の記入、アルコール消毒スプレースタンプの確保のご協力をお願いいたします。

# 森と海からのメッセージ



一本の流木を手にする。その流木がどのような旅の果てに自分のもとに辿り着いたのか眼を閉じて想像してみる。きっとその行為は、あなたに密かな至福の時間を与えてくれるに違いない。  
途方もなく長い旅の末、ある風の強く吹く日に浜辺に打ち上げられた流木は、砂浜の片隅に埋もれながら何年も風と砂に摩擦され、白くまるやかな肌に磨かれる。あるものはゆっくりと腐敗しながら土壌に栄養を与え、砂地に素朴な花を咲かせるだろう。そしてある晴れた日、浜辺を彷徨い歩く私たちと出会うことになるのだ。

流木の魅力のひとつは、そのような輪廻とも言える長い旅の途上との偶然の出会いにある。気の遠くなるような「自然の時間」を想像できる喜びが、その邂逅には備わっているのだ。

## ワークショップ「流木であそぼ！」

日時 2月19日(土) 10:00～12:00  
会場 制作室1  
対象 小学1年生～4年生  
※小学3年生以下は保護者の同伴をお願いします。  
定員 20名  
参加費 無料  
申込 1月15日(土) からゆとりぞき窓口、電話、電子申請サービスにて申込み受付開始します。定員になり次第受付終了。

作品見本



## ギャラリートーク

日時 ①2月19日(土) 14:00～15:00  
②2月23日(水・祝) 14:00～15:00  
会場 展示室  
定員 各回10名  
参加費 無料  
申込 1月15日(土) からゆとりぞき窓口、電話、電子申請サービスにて申込み受付開始します。定員になり次第受付終了。



## プロフィール 鈴木 齊 (りぞきのとし)

1954生 青森県八戸市出身 東京学芸大学大学院 修了  
2004～2010 沼村第三中学校、美術科教員  
1995-隔年 2020 展(東京・ギャラリー八重洲)  
2009-毎年 アート in はむら展(沼村・ゆとりぞき)  
2010-毎年 現在進行形・野外展(桜ヶ丘・泉峰公園)  
2018-毎年 東京里山アート大博覧会(青柳長瀬丘陵)  
2020-毎年 NAU21 世紀美術連立展(国立新美術館)  
2020-毎年 花とみどり・いのちと心展(昭和記念公園)  
2019 個展(奥多摩町立せせらぎの里美術館)  
2020・2021 個展(京橋・ギャラリー座)



### ●私のお気に入り

星野通夫・八木重吉・高木恭造・リチャードロング・ニルスヴド・ゴールズワージー  
フェルメール・季刊銀花・流木拾い・バーナードリーチ・河井寛次郎・セントアイヴス  
藤森照徳・井戸沢神像陶型土器・ルイジアナ美術館・りんこの礼拝堂・豊島美術館  
サグラダファミリア・ビルバオ・遊覧の道・アルデビアツァ美術館・灯台・難波海岸社

